

目 次

I	調査の概要	1
II	サンプル・デザイン	3
III	調査回答者のプロフィール	7
IV	調査結果の詳細	11
1	暮らしの変化について	
(1)	暮らしの変化	11
(1-1)	暮らしが悪くなった理由	14
(2)	暮らしの満足度	17
(3)	今後の暮らしの状況	20
(4)	今後の暮らしで力を入れる点	23
2	県政への要望について	
(1)	県政への要望	26
3	日常生活について	
(1)	文化・芸術活動について	32
(2)	スポーツ活動について	35
(3)	住んでいる地域について	39
(4)	社会貢献活動について	42
4	これからの時代への対応について	
(1)	現在の社会や今後の社会の変化で関心を持っているもの	46
(2)	「豊かさ」のイメージ	50
(3)	「住みやすさ」のイメージ	53
(4)	これからのとちぎづくりのために必要なこと	56
5	地域防災について	
(1)	災害に対する備え	60
(2)	災害の際に必要な情報について知っていること	63
(3)	防災訓練の参加状況	66
6	消費生活に関する意識について	
(1)	悪質商法の手口などの情報を知る方法	69
(2)	高齢者が悪質商法の被害に遭うことを防ぐための対策	72
(3)	消費生活問題に対する県の取組	75

7 男女平等意識について	
（１）社会全体の中での男女の地位の平等感	78
（２）働く場での男女の地位の平等感	81
（３）固定的な性別役割分担意識	84
8 とちぎの元気な森づくり県民税について	
（１）重要と考える森林の働き	87
（２）「とちぎの元気な森づくり県民税」の取組の中で重要なもの	90
9 気候変動について	
（１）家庭で行っている温室効果ガスの排出削減対策	94
（２）気候変動による影響を感じる事	97
（３）気候変動の影響による被害を回避・軽減するために実践していること	100
（４）「COOL CHOICE」の取組の認知度	103
10 産業廃棄物処理施設について	
（１）産業廃棄物処理施設のイメージ	106
（２）近隣の産業廃棄物処理施設についての考え	109
（２－１）産業廃棄物処理施設を認める条件	112
11 地域のつながり・住民同士の支え合い活動について	
（１）ご近所の方との付き合い	115
（２）日常生活で困ったことを相談する相手	118
（３）住民同士の支え合いが必要だと思うサービス・活動	121
12 在宅医療について	
（１）在宅療養への考え	124
（１－１）在宅療養実現に対する考え	127
（１－１－１）在宅療養が難しい理由	130
（２）人生の最終段階を迎えたときの医療やケアの希望等を事前に話し合うこと	133
13 障害者差別の解消について	
（１）障害者から困っていることを伝えられたときやヘルプマークの携帯者を見かけたときの行動や気持ち	136
（２）障害を理由とする差別の解消のための県の取組で知っていること	139
（３）障害を理由とする差別の解消について理解が進んでいると感じること	142
14 結婚や子育てに関する意識について	
（１）晩婚化や未婚化が進んでいる理由	145
（２）ここ数年での子育てのしやすさ	148
（２－１）子育てをしやすくするために改善すべきと思うこと	151

目 次

15 食の安全・安心について	
(1) 食品の安全性に対する不安	154
(1-1) 食品の安全性について不安に思うもの	157
16 食に関する意識と実践について	
(1) 食事の際「いただきます」を言っているか	160
(2) 農業体験をした経験	163
17 犯罪と治安対策について	
(1) 県内の治安状況	166
(2) 不安を感じる犯罪	169
V 調査票	173